

左京ボイス

市民しんぶん左京区版 4/15

左京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/sakyo/>

新左京区総合庁舎の整備を進めています

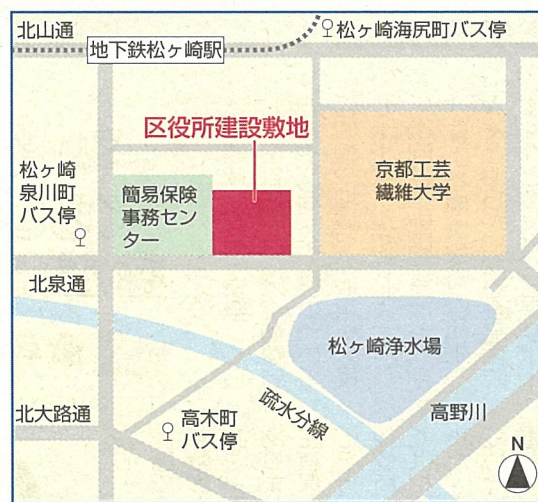
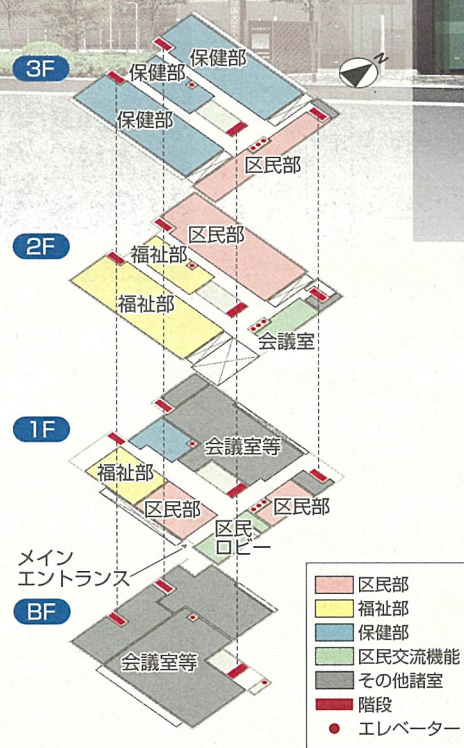
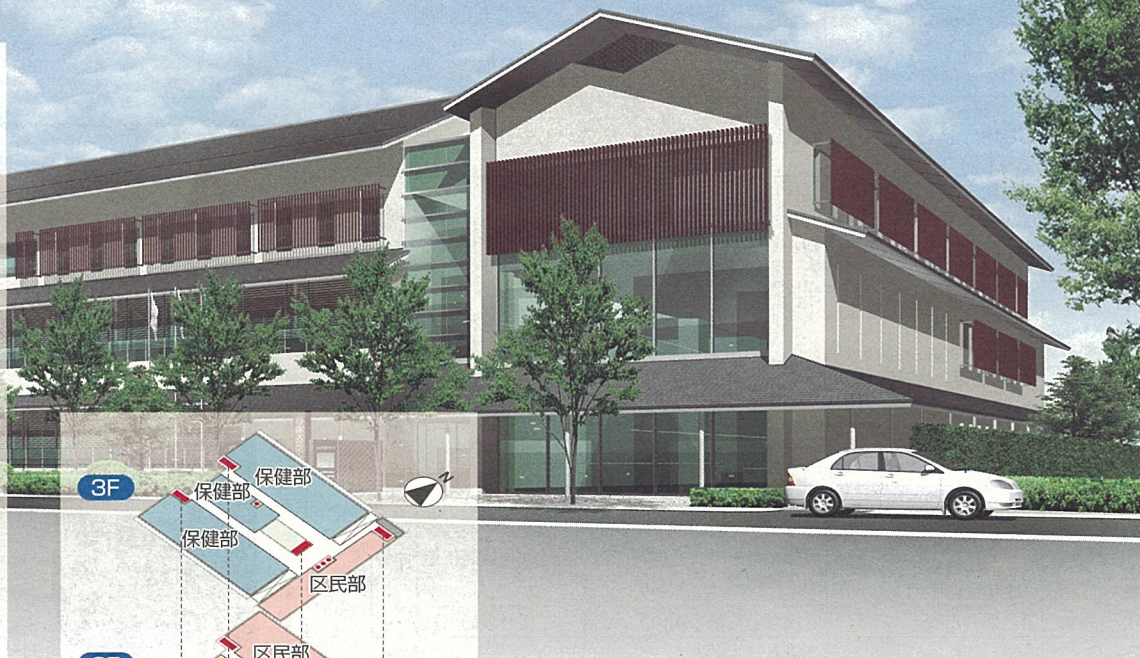
現在の左京区総合庁舎は、昭和6年に建設され、老朽化や狭あい化が著しいため、新総合庁舎を松ヶ崎に建設することになりました。

新総合庁舎は、現在、別庁舎である区役所と保健所を統合し、地上3階・地下1階の建物に生まれ変わります。また、新たに、区民の皆様が気軽に交流できるほか、地域の活動を支援する区民交流機能を設けます。

平成19年度は、平成18年度に策定した基本計画の内容を具体化する基本設計を行いました。基本設計を行うに当たっては、区民参加のワークショップを3回開催し、区民の皆様のご意見を伺うなど、区民参加の区役所づくりを進めてきました。

今後も、区民の皆様とのパートナーシップのもと、新総合庁舎の整備を進めて参りますので、区民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

問合せ 区役所総務課 (☎771-4234)



今後の予定

平成20年度	事業者決定・契約締結
平成21年度	実施設計、着工・建設工事
平成22年度	建設工事
平成23年度	竣工、開庁

左京区の更なる
発展を目指して



京都市長
かどかわ だいさく
門川 大作

京都市では、市民サービスの向上とより効率的な区政業務の推進のため、区役所の総合庁舎化に取り組んでいます。左京区におきましても、区役所と保健所を統合し、区民の皆様が親しみやすく身近に感じられ、誰もが利用しやすい区役所づくりを進めます。今後も、区民の皆様とのパートナーシップのもと、新総合庁舎の整備を進めて参りますので、区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



**新左京区総合庁舎
整備基本設計報告会を
開催しました**
3月22日に左京区役所で、基本設計の報告会を開催しました。報告会には、多くの区民の方が参加され、基本設計の概要説明と質疑応答を行いました。

歴史・文化・学問のまち左京区

第1・第3木曜は一部
業務を午後7時まで
延長しています

延長日
4月17日
5月1日
5月15日

問合せ

区役所総務課(☎771-4234)
区役所市民窓口課(☎771-4250)
区役所保険年金課(☎771-4272)
区役所福祉介護課(☎771-4265、4266)

定期予防接種のお知らせ

次のとおり定期の予防接種を実施していますので、対象年齢の方は接種されることをお勧めします。

昨年、麻疹が大流行したことを受け、中学1年生と高校3年生に相当する年齢の人が対象者に追加されました(学校に行っていない人でも対象となります)。該当する人はこの機会に是非、麻疹・風しんの2回目の接種を受けましょう。

接種は無料です。ただし、日本脳炎の予防接種は300円かかります(生活保護

受給者の方等には免除制度有)。なお、次のような場合には、予防接種を受けることができませんので御注意ください。

- 重い急性疾患にかかっている。
- 受けようとする接種液の成分により、アナフィラキシー(生命に関わる重度のショック症状)を起こしたことがある。
- 発熱しているなど、身体の調子が良くない。

問合せ 左京保健所 ☎781-5171
市保健医療課 ☎222-3421



左京区役所では、大学等と区民とが交流を図ることのできる事業に対し、助成を行います(助成の対象は5件の予定)。つきましては、対象となる事業を次のとおり募集します(選考有)。

大学のまち・左京

大学と地域の相互交流促進事業
助成対象事業を募集

対象団体・グループ 次のいずれかに該当する団体等

- (1) 区内にある大学やその研究室・ゼミ・学生グループ等
- (2) 区民を中心に構成される団体

対象事業 まちづくり活動・イベント・ワークショップ・講座等

応募条件 区民と区内の大学等との協働による事業、又は、区民と区内の大学等とが交流できる事業

※8月～来年3月に、区内又は隣接する地域で行われる事業に限りません。

※他から助成を受けている事業や、政治・宗教・営利を目的とした事業は対象外です。

※助成対象に選ばれた団体は、事業実施後に完了報告書等を

提出していただく必要があります。

種類	接種回数	接種対象年齢	実施時期	実施場所
急性灰白髄炎(ポリオ)	41日以上の間隔をあけて2回	生後3月～90月(7歳6カ月)に至るまでの間にある人 (生後3月～18月の間に接種することが望ましい)	4月・10月	保健所
百日せき・ジフテリア・破傷風(DPT)	第1期 初回接種 20～56日間隔で3回 第1期 追加接種 初回接種終了後、12月以上の間隔をあけて1回	生後3月～90月(7歳6カ月)に至るまでの間にある人 (生後3月～12月の間に接種することが望ましい) 生後3月～90月(7歳6カ月)に至るまでの間にある人 (初回接種終了後、12月～18月の間に接種することが望ましい)	通年	協力医療機関
ジフテリア・破傷風(DT)	第2期 1回	11歳以上13歳未満の人(標準として11歳の人)		
麻疹・風しん(MR)	第1期 1回 第2期 1回 第3期 1回 (平成25年3月31日まで) 第4期 1回 (平成25年3月31日まで)	生後12月から24月に至るまでの間にある人 5歳以上7歳未満で、小学校に入学する前の年の4月1日～入学する年の3月31日の間にある人(いわゆる幼稚園の年長児に相当する人で、平成20年度では、平成14年4月2日～15年4月1日生れの人) 13歳となる日の属する年度にある人(いわゆる中学1年生に相当する人で、平成20年度では、平成7年4月2日～8年4月1日生れの人) 18歳となる日の属する年度にある人(いわゆる高校3年生に相当する人で、平成20年度では、平成2年4月2日～3年4月1日生れの人)	通年	協力医療機関
日本脳炎※	第1期 初回接種 6～28日間隔で2回 第1期 追加接種 初回接種終了後、概ね1年後に1回 第2期 1回	生後36月～90月(7歳6カ月)に至るまでの間にある人 (標準として、3歳時に初回接種、4歳時に追加接種を受けることが望ましい) 9歳以上13歳未満の人(標準として9歳の人)	通年	協力医療機関
BCG	1回	生後6月未満の人	通年	保健所

※ 日本脳炎の予防接種については、平成17年5月30日付の厚生労働省の勧告により、積極的な勧奨はしていません。

伝統行事 カレンダー

5月5日(祝)
一乗寺八神社の剣鉾差し
(八大神社で午後0時半から)



参加者を募集します

養正コミュニティセンターでは、市内にお住まいの方で、全ての回に参加できる方を対象に、各教室の参加者を募集します。

洋裁教室

日時 5月13日(火)、20日(火)、27日(火)、6月3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)、7月1日(火)、8日(火)、15日(火)の10回で、午後7時～9時
場所 養正コミュニティセン

ちぎり絵教室

日時 5月19日(月)、6月16日(月)、8月18日(月)、9月22日(月)、10月20日(月)、11月17日(月)、12月15日(月)、平成21年2月16日(月)の8回で、午後1時半～3時半
場所 養正福祉センター
費用 各回800円
定員 10名(応募多数の場合に抽選となります)
申込み 5月7日(水)～5月13日(火)に電話で。

フラワーアレンジメント教室

日時 5月15日(木)、6月19日(木)、7月17日(木)、8月7日(木)、9月18日(木)、10月16日(木)、11月13日(木)の7回で、午後1時半～3時半
場所 養正福祉センター
費用 各回800円
定員 10名(応募多数の場合に抽選となります)
申込み 5月7日(水)～5月13日(火)に電話で。

安心・安全

くらしの密着情報



新連載「安心・安全 くらしの密着情報」では、消費者問題や交通安全などについての情報や地域での取組を区民レポーターが紹介します。今回は、中国産冷凍ギョーザによる健康被害の発生や次々と明らかになる食品偽装事件を受け、区民レポーターの齋藤秀和さんが、食の



区民レポーター 齋藤秀和さん

安心・安全について、左京保健所で取材しました。齋藤さん・今年1月末に、冷凍ギョーザによる健康被害がありました。このときは、左京保健所ではどのような対応を行っていたのでしょうか。保健所…このときは、保健所では相談窓口を設けました。また、そうした品物が売られていないかお店の立ち入り調査も行いました。

件が起きたとき、私たち区民はどう対処すればよいのですか。保健所…すぐに保健所へ連絡してください。保健所では普段から、食の安心・安全を確保するため食品の抜き取り検査などを行っています。もし、何か不安に感じることがあれば、遠慮なく相談してください。齋藤さん…今回お話を伺って、保健所がどのような仕事をしているのか、よく理解できました。これからは、何かあればすぐに、保健所に相談します。

問合せ 左京保健所(☎781-5171)



環境

疏水・白川を美しくする会

このコーナーでは、左京区内で美化活動や環境保全活動を行っている団体や、環境対策に関する話題を紹介いたします。

「疏水・白川を美しくする会」は、川東・聖護院・錦林東山・浄楽・新洞の5つの学区で構成され、地域の疏水周辺の清掃活動を長年にわたって続けています。清掃活動は、年に3回行っており、最近では多くの



「哲学の道 散策のつどい」の様子

月20日(木)、平成21年1月15日(木)、2月19日(木)、3月12日(木)の10回で、午後7時半～8時半
場所 養正コミュニティセンター
費用 各回600円(別途材料費が必要です)

定員 30名(応募多数の場合に抽選となります)
申込み 4月24日(木)までに電話で。
問合せ 養正コミュニティセンター(☎791-18886)
※受付は午前9時半から行います。

犬のフンが放置されていることと、若い方の参加が少ないことが課題となっています。

また、「哲学の道保勝会」と共催で、お花見と環境の保全・美化を目的として「哲学の道 散策のつどい」を開催しています。今年も4月6日に開催し、多くの人でにぎわいました。

お知らせ案内板

数字でみる左京区

左京区の推計人口
(平成20年3月1日現在)
世帯数 80,685世帯
人口総数 167,823人
人口男女 81,552人
男女 86,271人

2月中の動き
『京都市統計情報』から
転入 814人
転出 941人
出生 88人
死亡 139人

区役所
くやくしよ
FAX 771-4211(代)
771-6900

国民年金保険料の免除制度について

経済的な理由で保険料の納付が困難な場合に、申請し承認されると保険料の納付が免除されます。免除には全額免除、4分の3免除、半額免除、4分の1免除があります。

なお、免除された期間は、老齢、障害、遺族の各基礎年金の受給資格を判断する期間に算入されます。ただし、老齢基礎年金の額を計算するときは、全額免除では3分の1、4分の3免除では2分の1、半額免除では3分の2、4分の1免除では6分の5に減額されます。

免除基準
申請者、配偶者、世帯主の前年所得をもとに、承認できるかどうかが決まります。なお、失業や火災等の災害にあったため保険料の納付が困難になった場合は、免除が承認される場合があります。

学生納付特例制度について
大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校等の昼間部、夜間部、定時制、通信制課程に在籍する20歳以上の学生の方で、本人に前年の所得がない場合や基準以下の場合には、申請し承認されることにより、国民年金保険料の納付が猶予されます。

なお、猶予された期間は、老齢、障害、遺族の各基礎年金の受給資格を判断する期間に算入されます。ただし老齢基礎年金の額には反映されません。

国民健康保険料の納付には口座振替を

口座振替をご利用いただきますと、保険料を納めに行く必要がなく、納め忘れの心配もありません。

国民健康保険証など番号がわかる

もの、預貯金通帳、口座の届出印をお持ちの上、金融機関又は郵便局へお申し込みください。

問合せ 保険年金課 (☎771・4272)

介護保険料通知書の送付について

65歳以上の介護保険第1号被保険者の方に、今年度の介護保険料の通知書を4月下旬までにお届けします。今回の通知書でお知らせする保険料は、平成19年度の市民税の所得をもとに仮に算定したものですので、平成20年度の市民税が確定後、保険料を算定し直し、7月に再度、通知書をお届けします。

2月の年金から保険料が天引きされた方及び4月の年金から天引きが開始される方には、通知書に納付書は付いていません。

6月の年金から天引きが開始される方には、通知書に4月分及び5月分の納付書を同封しています。

それ以外の方は、今回の通知書に4月分、5月分及び6月分の納付書を同封しています。

固定資産税の住宅用地に係る申告と調査について

住宅の敷地として利用されている土地(「住宅用地」といいます)は、固定資産税が軽減されています。

住宅用地を店舗や貸しガレージなど住宅以外の敷地に変更された場合や、住宅以外の敷地から住宅用地に変更された場合は、物件のある区役所固定資産課へ必ず申告してください。

現在、本市では住宅用地に関する利用実態の調査を行っています。調査の対象となる皆様のご協力をお願いします。

問合せ 固定資産課 (☎771・4281)

保健部
(保健所)
FAX 781・5171
791・9616

献血にご協力を

5月7日(水) 鞍馬自治会館(午前10時～11時半)／葵小学校(午後1時半～3時半)

5月9日(金) 京都工芸繊維大学セナターホール(午前10時～正午、午後1時～3時半)

5月15日(木) 上高野小学校(午前10時～正午、午後1時～3時半)

骨粗鬆症予防健康診査

対象 区内在住の18～70歳の男女(妊娠中及び妊娠の可能性のある方はご遠慮ください)

日時 毎月第2・4水曜日の午前

内容 手指骨のX線撮影による骨塩定量測定(結果の個別指導は検診後の第2・4水曜日の午前)

定員 10名(応募多数の場合は抽選)

費用 千円(免除制度有)

申込み はがき又は封書で(郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入)

※健診日時は、後日郵便で通知。

問合せ・宛先・会場 〒606・8225 左京区田中門前町1 左京保健所成人保健・医療担当

胸部検診と大腸がん検診

どの会場でも受診できます(会社等で検診を受けられる方はご遠慮ください)。なお、費用免除制度がありますので、健康保険証・医療受給者証等を必ずご持参ください。

胸部X線撮影(結核・肺がん)(15歳以上) 無料

肺がん喀痰検査(必要な方) 千円

大腸がん検診(40歳以上) 300円

日時・場所

5月14日(水) 明徳小学校

5月15日(木) 上高野小学校

※いずれも時間は午後2時～3時半。

問合せ 成人保健・医療担当

左京図書館

としよ
FAX 722・4032
712・5955

開館時間 平日・午前10時～午後7時半 土・日曜、祝日・午前10時～午後5時

休館日 毎週火曜、第2・4水曜 小学生によるお楽しみ会 4月19日(午後2時～)

子ども読書の日記念お楽しみ会 4月26日(午前11時～)

テーマ図書の展示と貸出 4月 なつかしの昭和

岩倉図書館

ばん
FAX 702・8510
702・8633

開館時間 月・木曜・午前10時～午後7時 その他の曜日・祝日・午前10時～午後5時

休館日 毎週火曜、第2・4水曜 赤ちゃん絵本の語り聞かせ 5月1日(木)午前11時～

お楽しみ会 5月3日(土)午後2時～

テーマ別図書の特設展示 4月 春です

5月 遊びをみつけよう

土木事務所

どほく
FAX 791・9134
723・1082

現在工事が行われている

主な箇所

【片側通行止】

災害防除工事 主要府道京都河原美山線(鞍馬二ノ瀬町)

老人福祉センター

センター
FAX 722・4650
707・7445

春のメイクアップ講座

外出が楽しくなる季節です。10歳若く見えるメイクアップに挑戦してみませんか。

対象 市内在住の60歳以上の方

日時 4月23日(水)午前10時～

場所 左京老人福祉センター

定員 20名

費用 無料

申込み 直接老人福祉センターへ

(電話、FAXでの申込みはできません)

税金 あれこれ 84

軽自動車税のコンビニ納税について

軽自動車税はコンビニで納税することができます。なお、金融機関等での納税は従来どおりです。納付書を5月10日(土)に送付しますので、納期限までにお納めください。

(1)納税義務者

毎年、賦課期日である4月1日現在、市内に主たる定置場のある軽自動車等を所有している人。

(2)申告

軽自動車等取得された場合は

車種	申告場所
原動機付自転車(125cc及び以下小型特殊自動車の等)	左京区役所市民税課 (☎771-4248)
2輪の軽自動車(廃車したとき)	京都府軽自動車協会 (☎691-6516)
2輪の軽自動車(廃車以外)及び2輪の小型自動車	京都運輸支局 (☎050-5540-2061)
3輪・4輪の軽自動車	軽自動車検査協会京都事務所 (☎671-0928)

問合せ 市民税課 (☎771・4248)

4月30日(水)は、固定資産税・都市計画税 第1期分の納期限です。

問合せ 区役所市民税課 (☎771-4248)

*納期限を過ぎますと、延滞金がかかりますのでご注意ください。
*市税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。

ただいま帰郷中

身近な自然から

環境問題を考える

フィールドンサイエティー



代表の
久山喜久雄さん

左京区鹿ヶ谷の法然院森のセンターを拠点に、その周辺の自然を生かし、環境学習活動を行っているフィールドンサイエティー。今年で設立から19年になり、会員は400名近くにも上ります。「森の子クラブ」・「自然観察会」・「森のセンタースクール」・「森づくり」など、子どもから大人まで楽しめる様々なプログラムを通して、身近な自然の素晴らしさを伝えていきます。

「今回は、代表の久山喜久雄さんにお話を伺いました。」
「体験プログラムでは、参加者に、専門家やボランティアのスタッフが自然の様子を一つ一つ丁寧に説明します。『森づくり』では、森の手入れをするだけでなく、これからの森と人との関わり方にまで考えを及ぼして欲しいと思って活動しています。」
森の子クラブに集まってくる子どもたちは、住んでいる地域も違えば年齢もばらばら。そんな、普段とは違った友達との出会いが、子どもたちを生かす生かされていきます。

「子どもたちの表情を見てみるとよくわかるのですが、森に入ると心が解放されるようです。新しい友達を自然の中で作り、普段とは違った新しい自分を発見できるのでしょー」
自然について学ぶだけでなく、人との交流を通して人間的に成長できる場でもあるのです。

設立のきっかけ
「もともと野外活動が好きだったのですが、環境問題がクローズアップされるようになって、子どもも大人ももっとそのことに関心を持つたなくてはならないと思うようになりました。」
そこで、まずは一市民としてできることから始めて、自然観察活動を始めました。このときに偶然に出会ったのが、法然院の住職である梶田真章さんでした。



「森のセンターには、展示や文庫の他、多くの市民の方から寄付を得て設置された『おひさま発電所』の設備があります。この太陽光発電を利用して、センター内の消費電力の半分程を賄っているそうです。身近なところから環境問題やエネルギー問題について考えさせてくれる格好の場所になっています。」
「森のセンターにぜひ一度いらしてください。」

環境問題について、多くの人と学びあいたい。そのためには拠点となる場所が必要だと考えていた私と、多くの人が気軽に集える場所をお寺の中に作りたいたいと考えておられた梶田住職とは意気投合し、法然院森の教室を開始することになりました。そして、それから7年半後に森のセンターが設立されました」
お二人の偶然の出会いが現在の活動につながったのです。「世の中というものは、最初から全て決まっているものではないかもしれません。むしろ、すべて偶然の出会いによって成り立っているものだと思います。自分なりの思いをもって行動していれば、必ず必要な出会いがあるはずなんです。その出会いをどう生かすかが重要だと思います」
19年もの間、活動が続いてきた理由をお聞きすると「活動を支える人たちの情熱かな」と笑っておられました。情熱を持って集う人々を大切にする姿勢が、長続きの秘訣のようです。

AEDをぐっ存じですか

AEDとは自動体外式除細動器のことです。心肺停止傷病者の心電図を自動的に調べ、必要に応じて除細動（電気ショック）を行い、心臓を正常な状態に戻すための医療機器です。心疾患による突然死では心室細動という不整脈が大きく関与しており、この病的な状態を正常に戻すには、除細動が唯一の、そして最も有効な方法とされています。心室細動の場合、除細動が1分遅れるごとに生存退院率が7〜10%ずつ下がるとされており、一刻も早く除細動を行うことが重要です。

こうした中、平成16年7月から一般の方（医療従事者でない方）にもAEDの使用が認められ、現在、公共施設や空港、駅など多数の人が集まる場所や学校、企業などに設置が進められています。

①電源を入れる（フタを開ければ自動的に電源が入るものもあります）。
②付属のパッドを袋から取り出して、倒れている人の右胸と左脇腹に直接貼る。
③倒れている人から離れる（AEDが心臓の状態を解析する）。

④除細動の指示が出たらボタンを押す。
この後、胸骨圧迫（心臓マッサージ）30回と人工呼吸2回を繰り返します。
AEDは電源を入れ、除細動パッドを傷病者に貼り、音声ガイドに従い、必要に応じてボタンを押すという簡単な操作ですが、いざというときに自信を持って使用できるよう救命講習を受講していただきたいと考えております。詳しくは、最寄りの消防署などにお問い合わせてください。
問合せ 左京消防署（☎723-0119）

山林防火運動

空気が乾燥し、山火事が発生しやすい時期です。

「山の緑を火災から守ろう」

4月20日(日)～26日(土)

問合せ 左京消防署（☎723-0119）

作品募集

新年度から従来の挿絵の他に写真、マンガ、水彩画、油彩画、デッサンなど、幅広く作品を募集します。サイズはA4（420mm×594mm）以内でお願いします。たくさんのご応募をお待ちしています。

応募先 〒606・8511
左京区役所総務課「左京ボイス」宛（☎771・4235）



ウェストスリムクラブ

若いうちからのメタボリックシンドローム対策が大切です。メタボリックシンドロームを予防・解消するための生活習慣を身につけましょう。
対象 18歳～64歳で3回とも参加できる方（医師から運動制限されている方、体調のよくない方は受講できません）
定員 30名（先着順）
費用 500円
申込み 5月7日（水）から電話で。
問合せ 左京保健所成人保健・医療担当（☎781・5171）

回	日時	内容	場所
1	5月21日（水） 10:00～12:00	健康づくりを目指すために大切なこと （医師・保健師の講話）	左京保健所
2	6月4日（水） 10:00～12:00	生活習慣を見直しましょう （栄養士の講話・グループワーク）	
3	6月18日（水） 10:00～12:00	自分にあった運動を続けましょう （運動実技・グループワーク）	

5月は赤十字運動月間です

日本赤十字社では、災害の被災者に対する医療救護活動をはじめ、赤十字病院の運営や看護士の養成、献血による血液事業、各種ボランティアの育成強化、救急法等の各種講習会の開催など、幅広い活動を行っています。また、国外においても多発する自然災害などに対して医療チームを派遣するなど、国際的な救護活動を展開しています。これらの活動を支え、様々な事業を一層推進していくには、多くの資金が必要となります。ぜひ、皆様の善意の協力をお願いします。
問合せ 各学区赤十字奉仕団
区役所まちづくり推進課（☎771・4246）

片西 孝さん（岡崎）の作品

